

●…………… 支 部 大 会 ……………●

——平成 25 年度電気・情報関連学会

北海道支部連合大会——

期 日 平成 25 年 10 月 19 日 (土), 20 日 (日)

会 場 室蘭工業大学 (室蘭市水元町 27-1)

特別講演, 一般講演

詳細は大会 HP (下記の問合先) を参照願います。

問合先 <http://www.hokkaido.ieice.org/shibukai/>

——平成 25 年度信越支部大会——

期 日 平成 25 年 10 月 5 日 (土)

会 場 長岡技術科学大学 (長岡市上富岡町 1603-1)

●一般講演申込について

講演内容 最近行った研究, 調査, 計画及び工事報告, 現場調査, 試験報告, 技術報告など

講演方法 口頭発表, ポスター発表

応募資格 講演者または連名者には少なくとも 1 名の本学会員, 電気学会会員若しくは IEEE 会員が含まれること。ただし入会申請中の者も認める。

講演申込 信越支部大会 HP で申込みを行う。

<http://www.ieice.org/shinetsu/>

申込期限, 原稿作成・提出方法, 原稿提出期限等は, HP にて確認すること。

●問合先 支部大会実行委員会 shibutai25@shinetsu.ieice.org

主 催 電子情報通信学会信越支部

——平成 25 年電気関係学会関西連合大会——

期 日 平成 25 年 11 月 16 日 (土), 17 日 (日)

会 場 大阪電気通信大学寝屋川キャンパス エデュケーションセンター (J 号館) (寝屋川市初町 18-8)

講演形式 特別講演, パネルディスカッション, ポスター講演。ただし, 一般からの募集はポスター講演のみとします。また各ポスター講演論文について, 2 分間の概要口頭発表を行います。口頭発表用のパワーポイント, PDF ファイルを御用意下さい。口頭発表会場の PC・プロジェクタを用いて説明を行って頂きます。

一般講演の募集要領

一般講演のセッション

G1. 電気理論・電気物理・レーザ応用 (電気学会)

G2. 計測・センサ・マイクロマシン (電気学会)

G3. 制御・システム (電気学会)

G4. 電気機器・産業応用/パワーエレクトロニクス (電気学会)

G5. 電力・エネルギー (電気学会)

G6. 電気電子材料・デバイス (電気学会・電子情報通信学会共催)

G7. 電磁波・アンテナ・伝搬・無線通信システム・無線通信ネットワーク (電子情報通信学会)

G8. 光エレクトロニクス・光通信システム・光通信ネットワーク (電子情報通信学会)

G9. 電子回路・集積回路・ハードウェア設計 (電子情報通信学会)

G10. 情報基礎・通信基礎・アルゴリズム (電子情報通信学会)

G11. 情報処理システム (電子情報通信学会)

G12. 照明 (照明学会)

G13. 画像処理技術 (映像情報メディア学会)

G14. 映像メディア関連技術 (映像情報メディア学会)

G15. 電気設備 (電気設備学会)

講演時間 2 分間の概要口頭発表と 60 分間のポスターセッション。

講演者の資格 講演者は, 主催学会会員 (准員・学生員を含む) を原則としますが, 本年度は, 非会員資格での講演申込みを認めるものとし, 非会員の方も講演者となることができるものとしします。

講演内容 最近の研究成果で, 学術的に価値のある未発表のものに限ります。

応募上の制限 講演は, 一人 1 件に限ります。同一人が数件の応募論文の共著者となることは構いませんが, 内容が極めて類似したものを数件にわたって発表することは認められません。

申込みの取扱い

(1) プログラム委員会で内容が不適当と認めた場合は, 採択しません。指定した書式 (投稿の手引き参照) と著しく異なる論文も, 採択しないことがあります。

(2) プログラム構成上の都合によっては, 講演形式及びセッションを変更することがあります。

著作権の取扱い 上記 G1~G12 と G15 のセッションについては, 担当学会に著作権を譲渡する必要があります。詳細は, 大会 Web サイトを御覧下さい。

講演申込費等

・講演申込費 (大会参加費を含む)

正会員 6,000 円, 准員・学生員 4,000 円

非会員の学生・院生 7,000 円, その他の非会員 9,000 円

・大会参加費 (事前登録)

正会員 4,000 円, 准員・学生員・非会員の学生・院生 3,000 円, その他の非会員 6,000 円

・大会参加費 (当日受付)

正会員 6,000 円, 准員・学生員・非会員の学生・院生 4,000 円, その他の非会員 8,000 円

上記の講演申込費並びに大会参加費は, 主催学会会員は不課税, 非会員は消費税込みです。大会参加費にはプログラム・講演論文集 (CD) の代金が含まれます。論文不採択の場合, 講演申込金は返金します。発表取消しの場合, 返金致しません。

プログラム・講演論文集 (CD) のみの購入や追加購入の詳細は, 大会 Web サイトを御覧下さい。

投稿の手続き, 送金方法及び原稿の提出

(1) 「投稿の手引」等の配布及び「講演申込」の手続き, 「論文原稿」の投稿は下記の大会 Web サイト経由でお願いします。論文原稿は Web サイトから PDF ファイルにて電子投稿 (アップロード) して下さい。詳細については大会 Web サイトを御覧下さい。

大会 Web サイト <http://kjciece.org/kjciece2013/>

(2) 講演申込みは大会 Web サイトの「講演申込み」から行う

——平成 25 年度（第 64 回）電気・情報
関連学会中国支部連合大会——

て下さい。講演申込みは、8月22日（木）を締切とします。

(3) 論文原稿 (PDF) は、A4 サイズ 2 ページ以内とし、日本語または英語で作成して下さい。

(4) 論文原稿の投稿 (PDF のアップロード) は、8月22日（木）までとします。アップロード受付期間内であれば何でも修正・差替え (アップロード) が可能です。なお、業務処理を円滑に行うため、講演申込内容のうち、タイトル、講演者氏名、所属を変更する場合は、Web サイト上で、講演申込内容を、講演論文の内容と一致するように修正して下さい。

(5) 講演申込費は、郵便局備付けの振込用紙 (青色) を使用して 8月26日 (月) までに所定の口座までお振込み下さい。期日までに振り込まれない場合、講演取消しとなる場合があります。口座番号等、詳細については大会 Web サイトを御覧下さい。

問合先 大阪電気通信大学 平成 25 年電気関係学会関西連合大会係 info2013@kjciece.org

表彰 会員の育成と当学会の発展を目的として、優秀な講演発表を行った主催学会会員の新進の研究者・技術者に下記の賞を贈呈します。

- (1) 連合大会奨励賞
- (2) 電気学会優秀論文発表賞
- (3) 電子情報通信学会関西支部優秀論文発表賞
- (4) 映像情報メディア学会関西支部優秀論文発表賞
- (5) 照明学会関西支部優秀論文発表賞

なお、(1)については全ポスター講演を対象とし、(2)~(5)については各関係学会のポスター講演を対象とします。また(1)、(2)、(5)については、講演発表時に 35 歳未満の方を対象とします。各賞の詳細については大会 HP を御覧下さい。

参考

- (1) 採択された講演論文は、CD-ROM に収録してプログラム・講演論文集 (CD) として発行します。
- (2) 論文採択通知及び発表日時は、大会 Web サイト上に公開し、はがき・メール等による講演者への個別通知は行いません。
- (3) プログラム・講演論文集 (CD)、大会参加章並び領収書等は、当日会場にてお渡しします。事前の郵送は行いません。
- (4) 講演申込者は、申込み時に発行される登録番号、パスワードを用いて会期の約 10 日前から大会 Web サイトを通じて、事前に論文を閲覧することができます。
- (5) 聴講のみの大会参加も大会 Web サイトから申込みできます。申込受付期間は、10月16日 (水) までとします。事前登録には割引価格が適用されます。申込受付期間に大会参加費の払込みも済まされますと、論文の事前閲覧が可能になります。口座番号等、詳細については大会 Web サイトを御覧下さい。なお、従来どおりの当日受付も行います。

主催 電子情報通信学会・電気学会・照明学会・映像情報メディア学会・電気設備学会各関西支部

共催 大阪電気通信大学

協賛 IEEE Kansai Section

日時 平成 25 年 10 月 19 日 (土) 9:00~17:00

会場 岡山大学 (岡山市北区津島中 1-1-1)

講演者 電気・情報関連学会会員に限ります。ただし、講演者以外は非会員も連名は可能とします。同一人物が複数の講演の講演者になることはできません。

講演内容 最近行った研究、計画及び工事報告、現地試験報告、新製品紹介等

講演方法 質疑応答 3 分を含み 1 件 13 分 (都合により変更することがあります。) 原則としてプロジェクトを使用。

- 【注意】
- ①講演会場にはプロジェクト及び予備の PC を準備します。原則として、持参のノート PC で発表して下さい。また不具合等による会場の PC を使用する場の場合のために、USB メモリ・CD-ROM 等により原稿データを持参して下さい。
 - ②備え付け PC の使用を希望される場合には、あらかじめ実行委員会へ連絡して下さい。
 - ③円滑な進行のため、セッション開始前までに各自持参した PC で原稿データが正常に表示できることを会場にて確認しておいて下さい。

講演申込 平成 25 年度 (第 64 回) 電気・情報関連学会中国支部連合大会 HP <http://rentai.ccsv.okayama-u.ac.jp/> から講演申込システムにアクセスしてお申込み下さい。

講演原稿 原稿枚数は 1 件当り 2 枚までです (図面、表を含む)。原稿の作成方法は、HP 上の「書き方の手引」を参照して下さい。また、論文集にアブストラクトを掲載致します。

- 【注意】
- ①システムで登録可能なファイル形式は PDF または PostScript です。講演申込とともにシステムから原稿をアップロードして下さい。なお、ファイルの容量は最大 2 Mbyte までとします。
 - ②著作権は連合大会委員会に帰属します。
 - ③論文集やプログラムの発行日 (公知日) は、10月1日 (火) にする予定です。それを踏まえ、必要に応じ特許出願等の権利処理を済ませるようお願い致します。

申込及び原稿提出の締切 8月2日 (金) で締め切ります。

申込料 原稿 1 枚の場合講演 1 件につき 3,000 円、2 枚の場合講演 1 件につき 4,000 円です (CD-ROM 版論文集代含む)。講演者には事前に CD-ROM 版論文集を送付します。

払込先 郵便振替口座番号: 01350-7-89376

(ゆうちょ銀行 一三九店 (139) 当座 0089376)

加入者名: 電気・情報関連学会中国支部連合大会大会委員会

- 【注意】
- ①郵便振替払込用紙の「払込取扱票」の通信欄には必ずシステムが発行した論文登録番号を記載して下さい。複数の講演申込料をまとめて振り込む場合は、論文登録番号及び著者名を必ず明記して下さい。
 - ②HP から所定の様式を印刷の上、「郵便振替払込請求書兼受領証」を貼り付け、下記番号に FAX して下さい。

FAX [082] 232-6862, FAX に関してのお問合せ先: [082] 232-6628 (産興 (株) 担当 杉本・長谷川)

表彰 優秀論文に対する表彰制度があります。(各学会支部 HP 参照)

問合先 電気・情報関連学会中国支部連合大会実行委員会
〒700-8530 岡山市北区津島中 3-1-1 岡山大学大学院
自然科学研究科 担当:塚田啓二
rentai@cc.okayama-u.ac.jp (お問合せはできるだけ
メールにてお願いします)
TEL [086] 251-8129, FAX [086] 251-8129

懇親会・会費 午後の一般講演終了後に懇親会を開催します。
(事前予約) 一般 3,000 円・学生 500 円
(当日受付) 一般 3,500 円・学生 1,000 円
お申込みは, HP <http://rentai.ccsv.okayama-u.ac.jp/>で
受け付けております。

主催 電気・情報関連学会各中国支部(電子情報通信学会・電
気学会・照明学会・映像情報メディア学会・情報処理学
会・電気設備学会)

●…… 講演会・講習会・学術研究集会等 ……●

——信越支部——

●講演会

日時 平成 25 年 8 月 9 日(金) 9:00~9:35

会場 長岡技術科学大学 311 講義室

題目 ソフトウェア無線環境を利用したプロジェクト型演習に
関する取り組み

講師 山田洋士(石川高専)

問合先 長岡技術科学大学 木村宗弘
TEL [0258] 47-9540

その他 聴講は無料, 本会会員以外の方の聴講も歓迎

主催 電子情報通信学会信越支部

——関西支部——

●IEICE 関西支部 ICT 基礎講座

「OFDM 通信基礎講座」・「画像処理講座」

近年の情報通信関連開発では, 必要とされる技術の多様化と開
発期間の短縮により, 若手技術者が OJT を通して基礎知識や基
礎技術を習得することが難しくなっていると指摘されています。
また, これまで予想されなかった分野で情報通信技術が適用され
ることも増えており, 大学・大学院教育で身に付けた技術分野を
越えた多彩な技術を取得する必要性が高まっています。

このような状況を鑑み, 電子情報通信学会関西支部では, 情報
通信に関する様々な技術を集中講義形式で学習できる講座
「IEICE 関西支部 ICT (Information and Communication Technol-
ogy) 基礎講座」を開講しています。

本講座は基礎的な知識や技術に重点を置きながら, 基礎から展
開して最先端技術へ至るまで講義・実習することを目的としてい
ます。各講座の受講者数を 10 名程度の少人数に絞ることで講師
との双方向コミュニケーションを可能とし, 短期間で先端技術の
基礎を習得することを狙っております。今年度の講座として
「OFDM 通信基礎講座」と「画像処理講座」を下記のとおり開講
致します。幸いに, これまで開催された講座は, 受講生から大変
高い評価を頂いております。

講演会・講習会・学術研究集会等, 本会が協賛等のもの

皆様の積極的な受講をお待ちしております。

日時 「OFDM 通信基礎講座」:
平成 25 年 8 月 1 日(木), 2 日(金) 9:40~16:50
「画像処理講座」:
平成 25 年 8 月 27 日(火), 28 日(水) 9:40~16:50

会場 中央電気倶楽部 215, 316 号室(大阪市北区堂島浜 2-1-
25, ドーゾマ地下センター南詰を右側に上がり, 右へ約
50 m, 左側のレンガ造り建物)

内容 シラバスは下記 URL から御覧頂けます。
<http://www.ieice.org/kansai/ict.html>

講師 「OFDM 通信基礎講座」:吉田悠来(阪大)
「画像処理講座」:浦西友樹(阪大), 中島悠太(奈良先
端大)

受講料 会員:10,000 円, 学生:3,000 円, 非会員:25,000 円
(会員, 非会員共に消費税込)

募集人数 5 名以上, 最大 15 名(開講 2 週間前までに申込人数
が 5 名に達しない場合, 開講しないこともあります)

申込方法 関西電気関連学会事務センターに電子メールで申し込
み下さい。

問合先 〒530-0004 大阪市北区堂島浜 2-1-25
中央電気倶楽部内関西電気関連学会事務センター
TEL [06] 6341-2529, FAX [06] 6341-2534
denki4g@ares.eonet.ne.jp

主催 電子情報通信学会関西支部

——本会が協賛等のもの——

(※は参加費割引あり)

第 19 回結晶工学スクール(2013 年)(※)

期日 平成 25 年 7 月 30 日(火)~8 月 1 日(木)

会場 名古屋大学 シンポジオン(名古屋市)

問合先 応用物理学会事務局分科会担当 岡山
TEL [03] 5802-0863, FAX [03] 5802-6250
divisions@jsap.or.jp
<http://annex.jsap.or.jp/kessho/index.html>

第 361 回講習会 第 21 回最先端の研究室(工場)めぐり「鉄道 の持続的な発展を目指して—鉄道総合技術研究所」(※)

期日 平成 25 年 8 月 7 日(水)

見学先 鉄道総合技術研究所(国分寺市)

問合先 精密工学会
TEL [03] 5226-5191, FAX [03] 5226-5192
http://www.jspe.or.jp/event/koshukai_form.htm

講演会「ナノ炭素材料」(※)

期日 平成 25 年 8 月 21 日(水)

会場 日本化学会(東京都千代田区)

問合先 日本化学会関東支部 富樫
TEL [03] 3292-6163, FAX [03] 3292-6318
togashi@chemistry.or.jp
<http://kanto.csj.jp/>

女子中高生のための情報・メディア工房

期日 平成25年8月26日(月), 29日(木)(計2回)
会場 津田塾大学千駄ヶ谷キャンパス(東京都渋谷区)
問合先 津田塾大学女性研究者支援センター
TEL & FAX [042] 342-5142
jks2008@tsuda.ac.jp

第126回技術講習会「音響インパルス応答計測の基礎」講習会(※)

期日 平成25年8月28日(水)
会場 東京電機大学東京千住キャンパス(東京都足立区)
問合先 日本音響学会事務局
TEL [03] 5256-1020, FAX [03] 5256-1022

第3回コンピューターショナル・インテリジェンス研究会(※)

期日 平成25年8月30日(金)
会場 大阪大学コンベンションセンター(吹田市)
問合先 計測自動制御学会 部門協議会担当
TEL [03] 3814-4121 bumon@sice.or.jp

日本ハイパーサーミア学会第30回大会

期日 平成25年8月30日(金), 31日(土)
会場 横浜シンポジア(横浜市)
問合先 千葉大学フロンティアメディカル工学研究開発センター
齊藤一幸
TEL [043] 290-3328, FAX [043] 290-3933
kazuyuki_saito@faculty.chiba-u.jp

第9回サマーセミナー

期日 平成25年9月2日(月), 3日(火)
会場 東レ総合研修センター(三島市)
問合先 SID日本支部同セミナー事務局 担当 河野(茂原ア
テックス)
TEL [0475] 23-1150, FAX [0475] 25-7703
sid-secretariat@atecs.co.jp

**教育システム情報学会第38回全国大会「地域に根ざし、世界や
世代を繋ぐ教育システムを目指して」**

期日 平成25年9月2日(月)~4日(水)
会場 金沢大学角間キャンパス(金沢市)
問合先 アカデミーセンター(国際文献社内) 鶴蒔
TEL [03] 3362-9743, FAX [03] 5227-8632
jsise-desk@bunken.co.jp

生活生命支援医療福祉工学系学会連合大会2013(LIFE2013)

期日 平成25年9月2日(月)~4日(水)
会場 山梨大学甲府西キャンパス(甲府市)
問合先 LIFE2013大会事務局 life2013@yamanashi.ac.jp

第35回第2種ME技術実力検定試験

期日 平成25年9月8日(日)
会場 札幌医学技術福祉歯科専門学校(札幌市), ほかに
問合先 ME技術実力検定試験事務局
TEL & FAX [03] 3813-5521 jimmu@megijutu.jp
http://megijutu.jp

第37回静電気学会全国大会(※)

期日 平成25年9月10日(火), 11日(水)
会場 千葉大学教育学部(千葉市)
問合先 静電気学会事務局
TEL [03] 3815-4171 iesj@iesj.org

第31回レーザセンシングシンポジウム

期日 平成25年9月12日(木), 13日(金)
会場 箱根湯本温泉ホテルおかだ(足柄下郡)
問合先 同シンポジウム実行委員会 福地哲生(電力中央研究所
電力技術研究所)
TEL [046] 856-2121, FAX [046] 856-3540
lss31@lidar.nies.go.jp
http://www-lidar.nies.go.jp/lss31/

**標準化と品質管理全国大会2013「日本再生と新たな価値の創造
—ジャパノクオリティで飛躍と成長—**

期日 平成25年10月3日(木), 4日(金)
会場 都市センターホテル(東京都千代田区)
問合先 日本規格協会総務企画部企画調整課 岩垂・天野
TEL [03] 3586-8086, FAX [03] 3586-2014
sqtaikai@jsa.or.jp

2013年度ニューガラス大学院(※)

期日 平成25年10月3日(木)~17日(木)(計4日間)
会場 アーバンネット神田カンファレンス(東京都千代田区)
問合先 ニューガラスフォーラム 企画部 丸山
TEL [03] 6279-2605, FAX [03] 5389-5003
tsutomu-maruyama@ngf.or.jp
http://www.newglass.jp

第57回宇宙科学技術連合講演会(※)

期日 平成25年10月9日(水)~11日(金)
会場 米子コンベンションセンター(BIG SHIP)(米子市)
問合先 日本航空宇宙学会事務局
TEL [03] 3501-0463, FAX [03] 3501-0464
sputlcom_ukaren57@jsass.or.jp
http://www.jsass.or.jp

第56回表面科学基礎講座—表面・界面分析の基礎と応用—(※)

期日 平成25年10月16日(水), 17日(木)
会場 大阪大学コンベンションセンター(吹田市)
問合先 日本表面科学会
TEL [03] 3812-0266, FAX [03] 3812-2897
shomu@sssj.org http://www.sssj.org

第30回「センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム(※)

期日 平成25年11月5日(火)~7日(木)
会場 仙台国際センター(仙台市)
問合先 同シンポジウム事務局(セミコンダクタポータル内)
TEL [03] 3560-3565
sensorsympo_2013@semiconportal.com

第33回ナノテストシンポジウム (NANOTS2013)
期 日 平成25年11月13日(水)~15日(金)
会 場 千里ライフサイエンスセンター(豊中市)
問合先 ナノテスト学会事務局 三浦克介・御堂義博(大阪大学大学院情報科学研究科中前研内)
TEL [06] 6879-7813, FAX [06] 6879-7812
NANOTS@ist.osaka-u.ac.jp
http://www-NANOTS.ist.osaka-u.ac.jp/

第56回自動制御連合講演会(※)
期 日 平成25年11月16日(土), 17日(日)
会 場 新潟大学工学部(新潟市)
問合先 <http://www.jsme.or.jp/conference/rengo56/rango56@eng.niigata-u.ac.jp>

動的画像処理実利用化ワークショップ DIA2014(※)
期 日 平成26年3月6日(木), 7日(金)
会 場 熊本大学黒髪キャンパス(熊本市)
問合先 画像応用技術専門委員会事務局 DIA2014 係(アドコム・メディア内)
TEL [03] 3367-0571, FAX [03] 3368-1519
iaip@adcom-media.co.jp

複写される方へ

一般社団法人電子情報通信学会は、本誌掲載著作物の複写に関する権利を一般社団法人学術著作権協会に委託しております。本誌に掲載された著作物の複写を御希望の方は、(社)学術著作権協会より許諾を受けて下さい。ただし、企業等法人による社内利用目的の複写については、当該企業等法人が公益社団法人日本複製権センター((社)学術著作権協会が社内利用目的の複写に関する権利を再委託している団体)と包括複写許諾契約を締結している場合にあつては、その必要はございません。(社外頒布目的の複写については、許諾が必要です。)

<権利委託先> 一般社団法人学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル3F FAX [03] 3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

複写以外の許諾(著作物の引用、転載、翻訳等)に関しては、(社)学術著作権協会に委託致しておりません。直接、下記へお問い合わせ下さい。

<問合せ先> 一般社団法人電子情報通信学会

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館内 TEL [03] 3433-6691 FAX [03] 3433-6659

Reprographic Reproduction outside Japan

Making a copy of this publication

Please obtain permission from the following Japan Reproduction Rights Center (JRRC) to which the copyright holder has consigned the management of the copyright regarding reprographic reproduction.

Obtaining permission to quote, reproduce; translate, etc.

Please contact the copyright holder directly.

→Users in countries and regions where there is a local RRO under bilateral contract with Japan Academic Association for Copyright Clearance (JAACC)

Users in countries and regions of which RROs are listed on the following website are requested to contact the respective RROs directly to obtain permission.

Japan Academic Association for Copyright Clearance (JAACC)

Address 9-6-41 Akasaka, Minato-ku, Tokyo 107-0052 Japan

Website <http://www.jaacc.jp/> E-mail: info@jaacc.jp Fax: +81-33475-5619